

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽^あばたく元気なまち

広報
だいせん

だいせん日和

Proud!
Japan
東日本大震災の復興を支援しよう

2012

vol.168

4

旅立ちの春

このサケのように
僕らは
ふるさとを忘れない



3月12日／「花館のサケまつり」花館小卒業生がサケの稚魚を放流

【今月の表紙】
「花館のサケまつり」の3幕目は花館小学校卒業生による放流。サケの旅立ちに自分たちの姿を重ね、子どもたちは誓いの言葉を述べました。（詳細12頁）



CONTENTS_目次

- | | |
|--|--|
| <p>002 Hello my friends / 青年海外協力隊 田村将悟
パプアニューギニアからの手紙 04</p> <p>004 市の動き
地域公共交通
運転免許返納者への優遇や乗り合い割引を導入
空き家等対策
倒壊の恐れのある空き家を解体、撤去
市内の投票区を再編（統合）
115カ所から67カ所に
大曲中吹奏楽部に市民賞、大曲南中に特別賞
2年連続日本一と環境大臣表彰をたたえ
大曲地区コミュニティ会議設立</p> <p>007 市役所からのお知らせ
がんばる集落活性化支援事業
新副市長に老松博行氏
企画展示「史跡弘田柵跡保存の歴史」
住宅リフォーム助成制度
東日本大震災被災地・被災者支援の集い
乳幼児・要介護者の世帯にこみ袋30枚無料交付
メンタルヘルスサポーター養成講座
介護予防いきいき隊を募集
大曲地域の建築確認申請受付場所の変更
4月からの新たに市で行う窓口業務
下水道接続を資金面で支援 ほか</p> | <p>011 後期高齢者医療制度保険料率改定
2年ごとに見直される保険料率</p> <p>015 ふるさと給食献立コンテスト
最優秀作品／イタリアンマーボー（川田ちひろさん）</p> <p>016 健康の達人
太田診療所／阿部道浩 所長
「高齢者の脱水について」</p> <p>017 健康通信
不妊症・不育症でお悩みの方へ
治療費の一部を助成します
麻しん風しんの混合予防接種
各種健診（検診）で年1度の健康チェック</p> <p>018 4月の市長日程
図書館情報</p> <p>019 いきいき広場
認知症の早期発見と予防のポイント
介護保険事務所からのお知らせ</p> <p>022 行事予定
4月の子育てイベント情報</p> |
|--|--|

大仙の逸品

読者

プレゼント

締め切り日 4月30日（消印有効）

— お便り送って商品ゲット —

秋田の特産品として注目 心も体も“美人”に 夢ある食材「クレ美人」

大仙育ちのクレソン新品種
「クレ美人」



通年栽培に成功した「クレ美人」。秋田の特産品として伸ばしていきたいと佐藤代表

【問い合わせ】秋田彩株式会社
豊川喜内野527 ☎0187-52-7500

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

あて先

〒014-8601（住所不要）だいせん日和プレゼント係
ファクス / 0187-63-1119
Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

Hello my friends

青年海外協力隊 田村将悟

パプアニューギニアからの手紙 04

青年海外協力隊員として、パプアニューギニアで平成22年1月から2年間の活動を終えた田村将悟さん。南太平洋にある立憲君主国家での貴重な体験報告です。



Independent
State of
Papua New Guinea



動きがユーモラスな、トーライ族の「トゥブアン」



異彩を放つダンス、バイニン族の「ファイヤーダンス」



いろんなことを学ばせていただいた同僚

多くの部族が存在する国
今回はパプアニューギニアを語る上で外せない「シンシン」について紹介したいと思います。シンシンとは伝統的な歌や踊りの事で500もの部族が存在するこの国では膨大な種類のシンシンが存在し、それを見に毎年大勢の観光客が、この国を訪れます。私の住んでいたイーストニューブリテン州からパプアニューギニアを代表するシンシン2つを紹介します。まずはトーライ族のシンシン「トゥブアン」です。トゥブアンとはトーライ族の精霊であり、一種の神のような存在でその姿は大量の葉で覆われ、円錐形の頭には大きな目が描かれています。通過儀式を受けた男性しかなることはできず、祭りの時などに現れ、周りにいる男たちの雄叫びに合わせ

て上下にユツサユツサ揺れます。その動きはとてもユーモラスでかわいらしさを感じます。2つめはバイニン族の「ファイヤーダンス」です。これは数あるシンシンの中でも特に異彩を放つダンスで、大きな目をもつ巨大なマスクをかぶり、草で体を覆い、足や腕を白く塗った男たちが歌声に合わせて不思議な舞を踊ります。そして燃え盛る炎の中に飛び込み、薪と炎を蹴飛ばします。ときどき観客の方まで炎が飛んで来るので常に注意しながら見ていなければいけません。このシンシンは必ず夜に行われ、闇の中、燃え盛る炎に飛び込み踊る彼らの姿は正に精霊そのものです。シンシンはどれも力強く、原始の時代ヘタイルムスリップしたかのような気持ちいを味わえます。

貴重で有意義な2年間

LSHブナボベ高校で理数科教師として数学や理科、そしてパソコン等の教科を担当した2年間。期間中には新たなパソコンが導入され、同僚と一緒にしながら導入に向けたセッティングに汗したこと、どのようにすればみんなが作業しやすい環境になるかなど、相手の立場で物事を考えることの大切さを学ぶことができました。教員免許も教師経験も無く、自分の力の無さから生徒に申し訳ないと感じることも多かった日々。しかし、活動終了時には同僚の教師から「学校にとっても大きな貢献をしてくれた。ありがとう」。生徒からは「日本に帰らないでほしい。来年も教えてほしい」などのありがたい言葉もたくさんもらい、とてもうれしく思いました。文化の違いにストレスが溜まり、体調を崩し日本に帰りたいと思ったことも少なくなかったのですが、今でははつきり「来てよかった」と胸を張ることができました。わがままを聞いてくれた家族、そして応援してくれたみなさんのおかげでこの貴重な2年間を有意義に過ごすことができました。ありがとうございました。

Safty

空き家等対策

倒壊の恐れのある空き家を解体、撤去
児童、地域の安全性確保



地域住民から解体要望があった空き家には約1.5畝の雪が積もり非常に危険な状態

「代」執行令書に基づき、行政代執行に入ることを宣言します。3月5日午前9時、仙北の福田の空き家5棟の前で市職員が令書を読み上げ、解体作業が慎重に行われました。今年1月に施行した「大仙市空き家等の適正管理に関する条例」に基づいたもの。積雪のため倒壊の危険性がある空き家を所有者に代わり解体撤去する行政代執行に踏み切りました。

空き家は小学校に隣接。昨年5月には建物の一部が倒壊し木片などが飛び散り、市職員らが破片を回収。11月には小学校や地域自治会から「適正な管理を行ってほしい」との要望書が出されていました。冬になっても雪下ろしなど適正な管理はされず、市では「極めて危険」と判断。解体の勧告、措置命令、戒告を出しましたが応じてもらえなかったため、代執行令書を出し強制的に解体することを決定。解体費用については所有者に請求する予定です。今回の空き家解体は地域住民の安全確保のために緊急を要したもので、県内初のケース。全国的な課題ともなっている空き家問題。市では危険度の高い空き家について条例に基づいて対応していきたいと考えています。

【問い合わせ】
総合防災課
☎0187(63)1111 内線286

Restructuring

大仙市選挙管理委員会

市内の投票区を再編(統合)
115カ所から67カ所に

再編後の投票区

投票区	投票所名	投票区	投票所名
第1投票区	大曲北児童館	第304投票区	中仙公民館清水分館
第2投票区	まるこ児童館	第305投票区	中仙公民館豊川分館
第3投票区	女性センター	第306投票区	中仙公民館豊岡分館
第4投票区	大曲武道館	第307投票区	大神成自治会館
第5投票区	花園児童センター	第401投票区	協和市民センター
第7投票区	サンクレスト大曲	第402投票区	上淀川エコ対策 コミュニティセンター
第8投票区	高畑保育園	第403投票区	荒川福祉会館
第9投票区	川目児童館	第404投票区	水沢世代交流福祉館
第10投票区	花館公民館	第405投票区	峰吉川 基幹集落センター
第11投票区	大曲中学校多目的ホール	第406投票区	半仙自治会館
第12投票区	はびねす大仙 開倉豊後 担い手センター	第407投票区	船岡コミュニティ共学館
第14投票区	伊岡児童館	第408投票区	沢内高齢者健康 増進ふれあい館
第15投票区	内小友公民館	第409投票区	白岩部落会館
第16投票区	大川西根総合センター	第410投票区	協和公民館淀川分館
第17投票区	藤木公民館	第411投票区	小種世代交流福祉館
第18投票区	四ツ屋公民館	第501投票区	南小学区 コミュニティセンター
第19投票区	松倉平会館	第502投票区	高野地域多目的集会所
第20投票区	高岡中央公民館	第503投票区	南外コミュニティ センター
第21投票区	角間川公民館	第504投票区	湯ノ又児童館
第101投票区	神岡小学校	第505投票区	及位児童館
第102投票区	神岡福祉センター	第601投票区	横堀小学校
第103投票区	北橋岡公民館	第602投票区	高梨小学校
第104投票区	神岡神清水 コミュニティセンター	第603投票区	仙北ふれあい 文化センター
第201投票区	西仙北中央公民館	第701投票区	川口会館
第202投票区	西仙北	第702投票区	敬愛館(高齢者等活動 支援施設)
第203投票区	スポーツセンター 西仙北農村環境 改善センター	第703投票区	小曾野文化センター
第204投票区	小杉山地区 生涯学習センター	第704投票区	横沢会館
第205投票区	心像部落会館	第705投票区	三本厩会館
第206投票区	西仙北林業等 健康増進施設	第706投票区	駒場部落会館
第207投票区	八木山自治会館	第707投票区	太田北部地区 多目的研修センター
第208投票区	西仙北農村交流施設		
第209投票区	強首地区 多目的研修施設		
第301投票区	中仙農村総合管理施設 (古柳館)		
第302投票区	中仙農村環境 改善センター		
第303投票区	中仙公民館鶯野分館		

大仙市選挙管理委員会では、駐車場を確保できない投票所や手すり・スロープなどの設備が整っていない投票所を見直し、4月1日から市内115の投票区を67に再編(統合)します。※左表参照

今後の選挙は、再編後の投票区で行われます。投票の際には入場券に記載された投票所を確認の上、間違いないよう投票してください。

【問い合わせ】選挙管理委員会事務局
☎0187(72)2167

Public Transportation

地域公共交通システム

運転免許返納者への優遇や乗り合い割引を導入
さらにサービスを拡充

路線バスの廃止に伴う代替と公共交通空白地域(近くに公共交通の路線がなく、自家用車以外での移動が困難な地域)の解消を目的に、市では乗合タクシーやコミュニティバスなどを運行。4月からサービスをさらに拡充しました。

運転免許証を返納した方に
割引回数券を100枚交付

運転免許証を警察署や運転免許センターに返納した方を対象に、市が実施している公共交通(大曲・神岡・西仙北・協和・南外・仙北の乗合タクシー、太田のコミュニティバス、大曲の循環バス)の利用料金が半額になる「割引回数券」を100枚交付します。

◆対象／市内に住所があり、警察署または運転免許センターに運転免許証を自主返納した方



◆申請方法／運転免許証を自主返納したことを証明する次のいずれかの書類を持参し、各支所市民サービス課または総合政策課で申請
※警察署と運転免許センターで発行
①運転経歴証明書
(発行手数料1000円)
②取消免許の運転免許経歴証明書
(発行手数料630円)
③申請による運転免許の取り消し通知書(運転免許証を返納した際に交付される書類。発行手数料は無料)

◆注意事項

○回数券に明記された本人以外は使用できません。
○回数券の使用は1回の乗車で1枚限りです。
○回数券の有効期限はありません。
【問い合わせ 申請】
各支所市民サービス課
総合政策課
☎0187(63)1111 内線237

2人以上の乗り合いで100円割引引き
大曲・仙北地域の新乗降区域にJR大曲駅東地区市の「乗合タクシー」

市が乗合タクシーを運行しているすべての地域で2人以上の乗り合いで利用した場合、1人あたりの利用料金を100円割り引く乗り合い割引を実施しています。

また、乗合タクシー利用者からの要望を反映し、大曲・仙北地域の乗合タクシーの乗降可能区域にJR大曲駅東地区を追加。これにより、同地区内の医療機関等での乗り降りが可能となりました。

新たに乗合タクシーを利用したいという方は、申請・登録が必要です。利用を希望する方は、お住まいの地域の次の窓口に申請ください。

運転免許返納者への
その他の優遇サービス

運転免許証を自主返納した証明となる「運転経歴証明書」(上記①)は、運転免許証を返納後5年以内に限り発行できるものです(発行手数料1,000円)。

秋田県警と提携する県内の協賛店でこの証明書を提示すると各種優遇サービスを受けられるほか、県内の全タクシーを1割引きの料金で利用できます(65歳以上が対象)。

また、県内のバス会社3社(秋北バス、秋田中央交通、羽後交通)では、年齢にかかわらず1,200円分の回数券を1,000円で購入できる割引を実施しています。

詳細は、県警のホームページ(www.police.pref.akita.jp)「お知らせ-交通部関係」をご覧ください。

【大曲地域の問い合わせ・申請】
○総合政策課(大曲庁舎2階)
☎0187(63)1111
内線237
○四ツ屋公民館
☎0187(66)1500
○内小友公民館
☎0187(68)2033
○花館公民館
☎0187(62)3012
【大曲地域以外の問い合わせ・申請】
○神岡支所市民サービス課
☎0187(72)2111
○西仙北支所市民サービス課
☎0187(75)1111
○協和支所市民サービス課
☎018(892)2111
○南外支所市民サービス課
☎0187(74)2111
○仙北支所市民サービス課
☎0187(63)3003



自ら「がんばる」自治組織を支援 「がんばる集落」活性化支援事業

【問い合わせ・申し込み】
総合政策課 ☎ 0187-63-1111 内線 237
各支所市民サービス課

◆平成24年度の支援内容／
①小規模集落
おおむね40戸以下の集落、
おおむね40戸以下の集落
とその集落に隣接する集
落で構成（ただし3集落以下
で構成された団体
補助対象経費／
継続して行う予定の新た
な取り組みの開始、また
は拡充のための初期的（準
備）経費
経費事業例／地域の文化
や伝統行事などの再生・
活性化、集落間・世代間な
どによるイベントの開催

補助額、補助率、採択予定数

対象	①小規模集落	②地区自治組織	
対象事業	新規・拡充活動	新規・拡充活動	ビジョン策定
補助上限額	70万円	100万円	20万円
補助率	90%（千円未満切り捨て）		
採択予定数	2集落（団体）	3団体	3団体

※募集は、平成27年度まで行う予定



LED 照明器具の 購入費を助成

【問い合わせ・申請】
各支所市民サービス課
環境交通安全課
☎ 0187-63-1111 内線 277

◆対象／次のすべてに該当する方
①居住住宅用にLED電
球、またはLED照明器
具を購入する方
②平成24年4月1日以降に
市内の家電品店等で購入
した方
◆申請者／市内に住所があ
る世帯の代表者
（世帯主以外でも可）

◆持参するもの／領収書ま
たはレシート（原本）（メー
カー・型番・品番・価格が分
かるもの、通帳（申請者名義）
印鑑、身分証明書（運転免
許証等）

電 球や蛍光灯に比べ、消
費電力が少なく寿命
も長いLED照明。市では、
一般家庭で設置・交換する
費用の一部を補助します。
※工事費用は含まず、電球と照明
器具の購入費用のみ補助対象
※電球型蛍光灯は補助対象外

※申請は1世帯1回のみ。平成
23年度に助成を受けた場合、
24年度は申請できません。

◆補助金額／
購入費用の2分の1
（100円未満は切り捨て）
※LED電球を購入する場合は
上限5000円、LED照明
器具を購入する場合は上限
2万5000円
※電球と器具を合わせて購入し
た場合 上限2万5000円
（うちLED電球分は上限
5000円）

山王丸愛子・前副市長の後任に就任

新副市長に 老松博行・前総務部長

2月27日に開会した、平成24年第1回
市議会定例会最終日の3月15日、栗林市
長は副市長人事案件を提出。3月31日
で任期満了となる山王丸愛子・前副市長の
後任に老松博行・前総務部長が選任され
ました。



老松 博行
おいまつ ひろゆき
昭和30年1月24日生（満57歳）
北海道大学農学部農芸化学科卒

主な経歴
昭和52年4月 大曲市役所採用
平成9年4月 農政課長
平成13年4月 財政課長
平成17年3月 会計課参事兼課長
平成18年4月 総務部長

Municipal Government
Pick Up Info.

Glory

Community

市の動き PICK UP

Glory

大仙市民賞、大仙市特別賞

2年連続日本一、環境大臣表彰をたたえ

大曲中学校、大曲南中学校に贈呈

大曲中学校吹奏楽部に 大仙市民賞

芸 術や文化などの分野で市の名
声を高めた個人や団体をたた
える大仙市民賞。大曲中学校吹奏楽
部（鈴木幸栄顧問・部員95人）が団体で初
めて受賞しました。



3月9日の贈呈式では記
念盾が贈られた（写真上）ほ
か、吹奏楽部が記念演奏



3月7日の贈呈式では記念
盾が贈られ（写真上）、生徒が
これまでの取り組みを発表



大曲南中学校に 大仙市特別賞

大 曲南中学校（黒田清志校長・生徒
数109人）は、平成20年度から
角間川、藤木両小学校や地域住民と
連携して環境に関する授業や研究を
開始。市民のエコに対する意識や活
動の醸成に貢献しました。

また、平成20年に経済産業省から
「エネルギー教育実践校」の指定を受
け、地球温暖化防止活動を継続。昨年
度は「2011年度環境大臣表彰」を
受けるなど、その功績が評価され大
仙市特別賞が贈られました。

Community

活力ある個性豊かなまちづくりを目指す

大曲地区57の自治会・町内会で組織

「大曲地区コミュニティ会議」設立

市 および地域協議会と連携し、
まちづくり活動を行う組織と
して平成18年度以降、地区コミュニ
ティ会議や自治会連合会などが設
立。地域の自治会や各種団体等が参
加し、住みよい地域づくりのための
さまざまな活動を行っています。

大曲地域では、20年度から21年度
にかけて小学校区単位に花館、四ツ
屋、大川西根、内小友、藤木、角間川の
6地区でコミュニティ会議が設立。公
民館を活動拠点に市の地域枠予算を
活用しながら地区の特色を生かした
まちづくり活動が行われています。

大曲地区だけが未設置だったこと
から、市では同地区の自治会長を対
象とした意見交換会を開催。その後
準備会を設置し、協議を経て「大曲地
区コミュニティ会議」が設立される
ことになりました。



設立総会（写真上）では平成24
年度事業計画や予算を審議
コミュニティの活性化につい
て考えた記念講演

会長など約50人が参加しました。大
曲地区コミュニティ会議（佐々木康雄
会長は、同地区内57の自治会や町内
会で組織。北西・中央・南・東の4ブロ
ックに分け、24年度はブロックごと
の事業や自主防災組織立ち上げに向
けた全体研修会を行う予定です。

総会後には、県地域活力創造課元
気ムラ推進チームリーダーの小野一
彦さんが講演。県内の集落会での活
動事例や今後求められるリーダー
像、コミュニティ活性化のための秘
けつなどを紹介しました。

訂正とおわび

だいせん日和3月号お知らせ版の10ページ「平成23年度大仙市スポーツ賞」で、奨励賞(個人の部)を受賞した藤本康太さん(空手道)の学校名を大曲南小学校と記載しましたが、正しくは太田南小学校です。訂正しておわびします。

【問い合わせ】
各支所市民サービス課
総合防災課 内線287

【問い合わせ】
大曲市民会館・大ホール
内容／感謝状贈呈、基調講演(岩手県遠野市・本田敏秋市長)、防災講話(秋田大学・水田敏彦准教授、被災地でボランティア活動を行った市民の感想発表)

日時／4月28日(土)
午後1時30分～4時30分
会場／大曲市民会館・大ホール

【要介護者がいる世帯】
対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けている方がいて、紙おむつを必要としている世帯
持参するもの／母子健康手帳

【要介護者がいる世帯】
対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けている方がいて、紙おむつを必要としている世帯
持参するもの／母子健康手帳

【問い合わせ・申請】
各支所市民サービス課
環境交通安全課
内線275

絆の力
「だいせん応援ハウス」が果たした役割とは

東日本大震災被災地・被災者支援の集い



東日本大震災被災地支援のためのボランティア派遣拠点として、岩手県遠野市に「大仙応援ハウス」を設置した日から、間もなく1年を迎えます。

市では、市と市民、地域活動団体、事業者などそれぞれが被災地・被災者支援等のあり方についてあらためて考え、災害に強いまちづくりを目指すため、「被災地・被災者支援の集い」を開催します。

乳幼児・要介護者がいる世帯に
ごみ袋30枚を無料交付

乳幼児・要介護者がいる世帯に燃やせるごみの袋30枚を同一年度内に1回無料で交付します。

※子どもが生まれた方には、出生届を提出した際にその年度分を交付済みです。

【乳幼児がいる世帯】

対象／平成23年4月1日以降に生まれた子どもがいる世帯
交付期間／

持参するもの／母子健康手帳

【要介護者がいる世帯】

対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けている方がいて、紙おむつを必要としている世帯
持参するもの／

介護保険被保険者証、紙おむつ使用確認書(ケアマネジャーの記名と認め印が必要)

【問い合わせ・申請】
各支所市民サービス課
環境交通安全課
内線275



最大20万円を助成!!

住宅リフォーム助成制度

環境、省エネ、バリアフリー、耐震化のいずれかの目的で行う住宅のリフォームに対し補助金を交付します。

◆**対象**／次の要件をすべて満たす方

- ①市内に居住し、市の住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている
- ②家族全員が市税を滞納していない(申請時に平成23年度分の納税証明書が必要)

◆**対象住宅**／対象者が居住している市内の住宅

※新築、増築部分、併用住宅の店舗、事務所部分、賃貸借住宅、確認申請の対象となる改築部分は不可

※マンション等の集合住宅の場合は居住している専有部分のみ対象

◆**対象工事**／市内の業者が請け負う全体工事費が30万円以上の工事で、次の

大仙市メンタルヘルスサポーター養成講座



介護予防サポーター

介護予防いきいき隊募集

こころの健康づくりや自殺予防活動に関する基礎的な知識と技術(傾聴)を身に付け、ボランティアとして活動するサポーターを養成する講座です。

◆**対象**／市内在住の20歳以上の方で、継続して養成講座に出席できる方

◆**定員**／30人

◆**申し込み方法**／健康増進センター中央・東部・西部に用意してある申込用紙に必要事項を記入の上、各健康増進センターに持参、郵送またはファクスで申し込み

◆**申込期間**／4月9日(月)から26日(木)まで
※土・日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

◆**養成講座実施期間**／6月から10月まで(全6回、月1～2回)

◆**【問い合わせ・申し込み】**
健康増進センター
0187(62)9301
0187(62)9302
014-0061
大曲栄町13-50

0187(62)9301
0187(62)9302
014-0061
大曲栄町13-50

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

毎月第2・第4木曜日は
子育てママの就職相談
時間／午後1時～4時
会場／女性センター
※無料の託児サービスあり
問い合わせ・申し込みは女性センターへ

0187-62-1713

information

4月は市民課窓口が混みます。
住民異動などの届け出はゆとりをもって早めにいきましょう。

- ①～④の工事費が全体工事費の2分の1以上を占めること
- ※申請時に工事に着手しているものは対象外です。
- ①**環境対策**／公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽のいずれかに接続する工事に伴うトイレ、風呂場、流し台等の改修工事
- ②**省エネルギー対策**／住宅の断熱工事、太陽光発電設備設置工事、省エネルギー機器設置工事など

- ③**バリアフリー化**／床の段差解消、便器の洋式化、手すりの設置工事など
 - ④**耐震化**／昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化工事
 - ◆**補助金の額**／全体工事費(消費税含)の10%(1円未満切り捨てで、上限は20万円)
- 【問い合わせ・申請】**
各支所農林建設課
建築住宅課
0187(66)4909



【注意事項】

- 申請は住宅1戸につき1回限りです。これまでに補助金の交付を受けている場合は申請できません。
- 市と市が加入する団体等から助成を受ける場合、工事費から助成を受けた部分を除きます。
- 省エネルギー機器の設置工事、遮熱塗料塗装による断熱工事を行う場合、省エネ効果が確認できるカタログ等を添付してください。
- 秋田県が行うリフォームや省エネルギー関係補助事業との併用は可能です。
- 工事は「大仙市住宅リフォーム支援事業補助金交付決定通知書」が届いてから着手してください。
- 実績報告書の提出(工事完了報告)の際に、全額支払い済みの領収書が必要です。

市立大曲病院敷地内全面禁煙



4月1日から市立大曲病院敷地内(駐車場を含む)すべてを全面禁煙としました。たばこを吸う方の健康と吸わない方の受動喫煙防止のための措置です。ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】
市立大曲病院
0187(63)9100

大曲地域の建築確認申請受付場所が変わりました

4月1日から、大曲地域の建築確認申請等の受け付けを秋田県仙北地域振興局2階の建築住宅課分室で行っています。

なお、大曲以外の地域では、これまでどおり各支所農林建設課で受け付けます。

【問い合わせ】
建築住宅課分室
(秋田県仙北地域振興局2階)
大曲上栄町13-62
0187(88)8822

後期高齢者医療制度に加入している方へ

平成 24 年度から

後期高齢者医療制度の
保険料率が変わります

【問い合わせ】

秋田県後期高齢者医療広域連合
業務課 ☎018-853-7155
総務課 ☎018-838-0610

保険料率は2年ごとに見直されます

平成24年度からの保険料率を改定

後期高齢者医療制度の保険料率は2年ごとに改定されます。平成24年度からの均等割額と所得割率は右の表のとおりです。

すべての加入者が等しく負担する均等割額と所得に応じて負担する所得割額の合計が保険料額となります。改定後の保険料額は、7月中旬に通知する予定です。

今回の改定では、医療費などの増加により保険料率と賦課限度額が引き上げられました。改定の詳細については、問い合わせください。

	平成 24 年度から	平成 22・23 年度
均等割額	39,710 円	38,925 円
所得割率	8.07%	7.18%
賦課限度額	55 万円	50 万円

後期高齢者医療保険料の内訳

保険料額 = 均等割額 + 所得割額（所得 × 所得割率）

均等割額 … すべての加入者が等しく負担

所得割額 … 加入者の所得に応じて負担

軽減割合に変更はありません

保険料の軽減措置

所得が一定以下の世帯の方には、保険料の軽減措置が適用されます。均等割額・所得割額の軽減割合は23年度までと変わりません。

所得割額の軽減措置

被保険者本人の総所得金額等 (基礎控除後)	軽減 割合
58 万円以下（年金収入のみの場合は 153 万円以上 211 万円以下）	5 割

均等割額の軽減措置

同一世帯内の被保険者および 世帯主の総所得金額等の合計	軽減 割合	軽減後の 均等割額
33 万円(基礎控除額)以下で、被保険者全員の年金収入が 80 万円以下かつ、その他の所得がない 後期高齢者医療保険制度加入前に被用者保険の被扶養者だった方	9 割	3,900 円
33 万円(基礎控除額)以下	8.5 割	5,900 円
33 万円(基礎控除額) + [24 万 5 千円 × 被保険者(世帯主である被保険者を除く)の数] 以下	5 割	19,800 円
33 万円(基礎控除額) + [35 万円 × 被保険者の数] 以下	2 割	31,700 円

高額な外来診療を受ける方へ

医療機関等の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます

これまでの高額療養費制度では、窓口での支払いが自己負担限度額(月額)を超えた場合、一度その額をお支払いいただき、後に高額療養費として返金していました。

4 月からは、同じ医療機関等であれば、自己負担限度額を超えた分を支払う必要がなくなります。複数の医療機関を受診して限度額を超えた場合は、これまでと同じ手続きとなります。

※柔道整復、鍼きゅう、あんまマッサージ施術は対象外

【問い合わせ・申請】

各支所市民サービス課

国保年金課 ☎0187-63-1111 内線145

事前に必要な申請と医療機関等の窓口で提示する書類

	事前に必要な申請	病院や薬局などの窓口で
世帯員全員が住民税非課税の方	「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を申請してください	「後期高齢者医療被保険者証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示してください
上に該当しない方	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を提示してください

※すでに認定証をお持ちの方は、新たに申請する必要はありません。

自己負担限度額（月額）

医療費の負担割合	一人あたりの外来診療の限度額
1 割負担の方	8,000 円（住民税非課税世帯）
	12,000 円（住民税課税世帯）
3 割負担の方	44,000 円

県から市への権限委譲
住民サービスの向上を図ります
4 月から新たに市で行う窓口業務

大仙市では、これまで市民に一番身近な行政機関として、住民サービスの向上につながるよう、県の一部窓

口業務の移譲を積極的に受け入れてきました。4 月から新たに次の窓口業務を市役所で行っています。

4 月から新たに市で行う窓口業務

業務名	業務内容	担当課・問い合わせ
旅館業の経営の許可	経営の許可等	環境交通安全課 内線 277
興行場、百貨店等の特定建築物の届け出の受理	特定建築物の届け出の受理等	
第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人（保育所を営営する事業のみを行う者を除く）の設立の認可	設立・定款の変更・解散の認可等	社会福祉課 内線 174
第二種社会福祉事業の開始の届け出の受理	開始・変更・廃止の届け出の受理等	
老人居宅生活支援事業の開始の届け出		
育成医療に係る自立支援医療費の支給認定	申請書の受理、支給・変更・取り消しの認定等	生活支援課 内線 177
指定障がい福祉サービス事業者の指定	事業所の指定、開始・変更・廃止の届け出の受理等	
第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人（保育所を営営する事業のみを行う者に限る）の設立の認可	設立・定款の変更・解散の認可等	児童家庭課 内線 102
私立保育所の設置の認可	設置の認可、廃止の承認等	
認定外保育施設の設置者からの報告	報告の徴収等	

スロヴァキア・フィル
ハーモニー管弦楽団

日時／6 月 24 日（日）

午後 2 時 30 分開演

（午後 2 時開場）

会場／

大曲市民会館・大ホール

チケット発売／

4 月 6 日（金）

チケット料金／全席指定

【S 席】6 0 0 0 円

【A 席】5 0 0 0 円

【B 席】4 0 0 0 円

※当日券は各席クラス 5 0 0 円

◆チケット販売／大曲市民

会館（大曲中央公民館窓口）、

仙北ふれあい文化センタ

ー、中仙市民会館（ドンパ

ー）、協和市民センター（和

ピー）、榊田楽器店、タカヤナ

ギーストモール、美音社

※大曲市民会館のみ、電話予約

（4 月 6 日の午後 1 時）と郵

送販売ができます。

【問い合わせ】

大曲市民会館（月曜休館）

☎ 0 1 8 7（63）8 7 6 6

下水道使用料が 6 カ月無料

下水道接続を資金面で支援

下水道使用料 6 カ月免除と融資あつせん制度

市では、利用者が下水道

に接続しやすいよう、「下

水道使用料を 6 カ月無料」

にする制度や下水道接続工

事のために金融機関から借

り入れた金利を市が補給す

る「融資あつせん制度」を行

い、資金面で下水道接続を

支援しています。制度の詳

細については、下水道課に

問い合わせください。

【下水道使用料 6 カ月免除】

下水道使用料が排水設備

工事の検査日から 6 カ月間

無料になる制度。申請手続

きは下水道接続工事業者が

行います。

◆対象／下水道に接続する

ため、新たに排水設備工

事を行った方

◆免除額／

6 カ月間の下水道使用料

【水洗便所改造資金

融資あつせん制度】

トイレを水洗便所に改造

しようとする方を対象に、

工事費用での借り入れた金

利を市が補給し、実質金利

0 円で金融機関から融資を

受けられる制度です。

◆利子補給の対象借入金／

【120 万円以内】

下水道工事完成から 3 年

以内の地区に住む方

【60 万円以内】

下水道工事完成から 3 年

以降の地区に住む方

【問い合わせ】

下水道課 内線 2 9 3

下水道事業は、美しい水環境を守るため重要な役割を担っています。

住居が変わる場合は
上水道の開栓・閉栓の
届け出をお願いします4 月は転入・転出などの
住民異動が多くなり
ます。住居が変わる場
合は、上水道課に開栓・
閉栓の届け出をお願い
します。【問い合わせ・届け出】
上水道課
内線 123・124

全 版面をととして思いや希望を伝える 日本年賀状大賞コンクール(版画部門)で 南外西小児童が入賞

第9回全日本年賀状大賞コンクールの版画部門で南外西小学校の伊藤里桜さん(6年)と佐藤豪大さん(同)が奨励賞を受賞しました。

手作りの年賀状を通じて「手紙の良さ」に気付いてもらいたいと郵政事業株式会社が行っているもので、今回は版面と絵手紙、ことばの3部門に全国から22,487点が応募。うち版画部門3,461作品から入賞を果たしました。

制作にあたり、2人は南外西小学校夏桑分校(昭和60年3月に閉校)で使われていた版画の道具を使用。自分の伝えたいことを版面をととして表現しました。「大人になっても南外でみんな仲良く笑って暮らせるように」と伊藤さん。「秋田を代表するなまはげを題材に、中学校でも頑張るぞという自分の心の叫びを表現した」と佐藤さん。それぞれ作品に込めた思いを喜びっぱいに話してくれました。



奨励賞を受賞した伊藤さん(写真左)と佐藤さん



伊藤さんの作品
「みんなで笑う」



佐藤さんの作品
「さけび」



大 絆を深め、再会を約束 曲中と赤崎中の1年生が交流を深める

東日本大震災の後、岩手県大船渡市の赤崎中学校と交流を続けている大曲中学校。3月1日、2日の2日間、赤崎中1年生39人を招待し、大曲中1年生222人との交流会を行いました。

交流会の始めには、両校の生徒が学校の活動や特色ある地域の行事、方言などをスライドを使って紹介。その後、自己紹介などを含むレクリエーションや協力して行うゲームなどを楽しみました。交流会に先立ち、復興や両校の交流の絆が深まることを願い、花火のデザイン画を制作した両校の生徒。1日目の夜には、自分たちのデザインが取り入れられた花火が打ち上げられ、笑顔やハート、星などを型取った花火、音楽に乗せてのスターマインなどを鑑賞しました。

2日目には、地元の若竹町内会(大友幸蔵会長)の方々の協力のもと、餅つき体験やきりたんぽの昼食を楽しんだほか、「力を合わせてカラフルでポップな作品をつくろう」をテーマに「ハートフルアート」を制作。計10枚の板をカラフルに塗り、両校の校章や学校の名前などを記しました。

「初対面で緊張したけれど、ゲームをしたり作品を作ったり、とても楽しかった」と生徒。「また会おうね」と再会を誓い合っていました。

- 1 大曲中・赤崎中1年生のデザインが取り入れられた花火
- 2 両校合わせて261人で、協力して制作した「ハートフルアート」



花 大きくなって帰ってきてね 館のサケまつり

花館のサケまつりが3月12日、大曲花館の玉川橋近くの河川敷で開かれ、卒業式を間近に控えた花館小学校6年生62人がサケの稚魚を放流しました。

環境保護や命の大切さを子どもたちに知ってもらおうと花館地区コミュニティ会議(佐藤正雄会長)が企画。放流した稚魚約35,000匹の一部は、今年1月から児童が学校の水槽で育ててきました。

当日は、児童の代表6人が「サケのように、自分たちも目標に向かって努力していきます」と誓いの言葉を述べた後、卒業生全員が川に入り稚魚を放流。元気に泳ぐ稚魚の旅立ちを見送りました。

稚魚はおおよそ4年後、児童が高校生になるころにふるさとの川に帰ってきます。



ゆっくりとバケツを傾け、稚魚を送り出す花館小の児童



バケツリレーでの初期消火訓練

第 地域の宝を地域で守ろう 23回中仙地域文化財防火デー

第23回中仙地域文化財防火デーが3月11日、中仙豊川地区観音堂の水神社で行われました。

県内で唯一の国宝「線刻千手観音等 鏡像」が奉納されている同神社。訓練は本殿からの出火を想定。地域の方々によるバケツリレーでの初期消火訓練や水消火器での消火訓練、消防署と地元消防団による放水訓練などが行われました。

訓練が行われたこの日は、東日本大震災からちょうど1年。訓練前には参加者が震災で亡くなられた方々に黙とうを捧げました。参加者は、あらためて防災意識を高め、火災や災害などから地域の宝を協力して守ろうと「もしもの時」の行動を確認し合いました。

リ NPO 法人大曲ふれあい会 サイクルキャンドルを寄贈

NPO法人大曲ふれあい会(深谷久和理事長)から市にリサイクルキャンドル3,000本を寄贈いただきました。

キャンドルは、市内の寺などで使われたろうそくの残りを回収し再利用したもので、同会が運営する精神障がい者作業施設の利用者が製作。深谷理事長は「東日本大震災で亡くなられた方への鎮魂と復興への思いを込め、一つ一つ丁寧に作りました。被災地に届けてほしい」と話し、栗林市長にキャンドルを手渡しました。

寄贈いただいたキャンドルは3月5日、市が備蓄していた飲料水とともに、福島県相馬市の被災者支援団体、一般社団法人震災支援ネット・相馬に届けられ、11日に同市で開かれた追悼式で参加者に配られました。

刈和野の大綱引きや払田柵の冬まつりなど、市内の小正月行事などでも使われているリサイクルキャンドル。利用希望の方は大曲ふれあい会(☎0187-63-0265)にご連絡ください。



栗林市長にリサイクルキャンドルを手渡す深谷理事長



最優秀作品のレシピ



（社）大仙市学校給食協会
「ふるさと給食献立コンテスト」

わが家の定番メニュー イタリアンマーボー

材料(4人分)

厚揚げ……………400g
ソーセージ……………8本
ピーマン……………90g
玉ねぎ……………200g
オリーブ油……………大さじ2
ニンニク 2カケ(大粒)
トマト(水煮缶) ……400g
砂糖……………小さじ1
塩……………小さじ2/3
塩……………適量
コショウ……………適量

作り方

- ① 厚揚げは食べやすい大きさに角切り、ソーセージは斜め切り、ピーマン、玉ねぎは薄切りにする。
- ② フライパンにオリーブ油を熱してスライスしたニンニクを入れ、ニンニクの香りが出るまで炒める。
- ③ ②に玉ねぎを加え、色が透き通ってきたらトマトを加えて果肉をつぶす。
- ④ ③にAを加え煮詰める。
- ⑤ ④に厚揚げ、ソーセージ、ピーマンを加えて煮る。
- ⑦ 塩・コショウで調味し、できあがり。

POINT

豆腐を使うと、煮崩れし、水っぽくなってしまうので、代わりに厚揚げを使っています。

川田 ちひろ さん
(藤木小6年)



お便りお待ちしております

「お便り広場」はみなさんのページです。市政に対する質問・意見など、みなさんの遠慮のない声をお聞かせください。
あて先はこちら
〒014-8601 (住所不要)
大仙市企画部総合政策課
手紙・ハガキ、FAX(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。なお、Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入ください。



おおきなせなかにお便り広場

3月号・3月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **66** 通

内訳／ 感想 62 質問 1 意見 3

お 便り広場を読んで、市ががれきを受け入れることについて称賛の声や肯定的な意見が多いことに驚きました。

反対派の意見を聞けば、濃度ではなく総量が大事だとかバグフィルターだけでは足りない、実験データがないなど考えさせられることがいくつかあります。がれきの処理も大事なことです。が、この先何年か後に健康被害が起きたりしないのでしょうか。まして子どもたちに起こるようなことがあれば本末転倒。行政としては、急がずに実験をしてデータを出すなど、もっと他にやるべきことがあるのではないのでしょうか。

寄せられた意見は本当に肯定的な意見だけだったのでしょうか。私はこのお便り広場を読んで違和感を覚えました。

(協和 45歳男性)

(大曲 77歳女性)

払 田柵の冬まつりに参加しました。福島県の子もたちとの交流は、市内の子もたちにとってもいい経験になったと思います。東日本大震災から一年。子どもなりにいろいろなことを考えるようになりました。

(仙北 40歳女性)

表 紙の写真を毎回楽しみにしています。今回は地元

の火まつりの写真でうれしかったです。私は子どもたちと一緒にまつりに参加していました。当日昼まで吹雪だったのに、夕方になるとピタリと止み、静かな星空の下での紙風船上げ。紙風船がみんなの願いを天に届けるかのように真つすぐ高く上がっていました。

(太田 37歳女性)

統 合4学校の校歌と校章は

それぞれ地域の学校らしいものでした。子どもたちは、新しい学校での生活に夢をはせていることでしょう。一日も早く学校に慣れ、たくさん友達をつくって頑張つてほしいです。目を輝かせて新しい校歌を歌う子どもたちの姿が目に見えます。

(神岡 63歳女性)

表 紙の写真を毎月楽しみにしています。優しい気持ちを感じられます。表紙やそれ以外のページの写真展、担当者コラムの言葉などの移動展を見たいと思います。

(大曲 65歳女性)

健 康の達人を毎回欠かさず

読んでいます。今回は胃がん検診について書かれています。自分の健康に対しての過信は怖いとつくづく思いました。今年は各種検診を受けたいと思います。

(大曲 59歳女性)

路 線バスの需要と供給バランスが著しく崩れている

状況を見ると「無いより有った方がいい」という考え方をやめ、廃止になったらどうしたらいいのかを早めに考える方がよいのではないのでしょうか。公共交通の確保には、多くの利用が欠かせないのは理解できます。しかし、必要性がないから利用しないと思います。人口減少、高齢化県といわれる秋田県。大仙市だけではなく、県をあげての対策が必要だと思っています。

(大曲 54歳男性)

表 紙写真の福島県の兄弟

は、どんなことを思いながら天筆焼きを見ているのでしょうか。東日本大震災の被災地復興のためにみんなで頑張りたいです。

(大曲 58歳女性)

このほかにもたくさんのお便りをいただきます。たくさん感想、意見、ありがとうございました。



前副市長・山王丸愛子 退任のあいさつ

私はこの3月31日をもって、副市長を退任することになりました。合併から4年目を迎え、大仙市としての下地が固まりつつあった平成20年に着任して以来、市民のみなさまからさまざまなご支援をいただきました。無事、4年間務めることができました。中でも、市民のみなさまとの懇談の場を数多く用意していただいたことは、私にとって何よりの幸せだったと実感しています。今後とも、大仙市が目指す「人が活き人が集う夢のある田園交流都市」が市民と市職員との協働のもと、ここ仙北の地に現出することを心から願いつつ、日々を誠実に、そして健やかに生きていきたいと思っています。

大 仙市が岩手県からがれきを受け入れると表明したことに、一市民として誇らしく心温まる思いです。

焼却灰を協和の最終処分場に埋め立てるようですが、処分場の近くには地元の水道の水源があります。焼却灰の処分などについて、地元住民へ説明会を行う予定はないのでしょうか。がれきの受け入れに反対ではありませんが、不安であり心配です。

(協和 49歳男性)

環境交通安全課から

市が受け入れるがれきの焼却灰は南外の最終処分場に埋め立てます。協和にある県の最終処分場の埋め立てについては、まだ決定していません。

また、がれきの受け入れに関する説明会については、市内の自治会などから要請があれば、職員が出向いて説明します。

災害廃棄物に関する情報については、広報や市および大仙美郷環境事業組合のホームページでお知らせします。

問い合わせ

環境交通安全課
0187(63)1111
内線275

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター ☎ 0187-62-9301
 中央(大曲保健センター内/大曲) ☎ 0187-62-1015
 東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田) ☎ 0187-56-7211
 西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外) ☎ 0187-75-0476

治療費の一部を助成します 不妊症・不育症でお悩みの方へ

不妊症・不育症の治療を受けている方の負担を軽減するため、24年度から新たに不妊治療費、特定不妊治療費、不育症治療費の一部を助成します。

助成額や申請方法などの詳細については、健康増進センター(☎0187-62-9301)に問い合わせください。

◆対象/次の①～③すべてを満たす方

- ①市内に住所がある
- ②市指定医療機関で不妊治療(人工授精)、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)、不育症治療のいずれかを受ける
- ③平成23年の所得が夫婦合わせて730万円未満



4月は「秋田県はしか排除推進月間」 麻しん風しん混合予防接種(MR)

麻しん(はしか)は、感染しやすく重い病気で、かかった人の中には、脳炎などの重い合併症を起こす場合があります。また、予防接種を受けずにはしかにかかった場合、数千人に1人の割合で死亡することもあります。しかし、ワクチンを2回接種した場合、ほぼ全員、はしかにはかかりません。

予防接種は、4月から6月までに受けることが望ましいとされています。早めの接種をお勧めします。

◆平成24年度の接種対象者/

【第1期】生後12カ月～24カ月未満児

※満1歳になったら早めに接種しましょう。

【第2期】平成18年4月2日～19年4月1日生まれ(小学校入学前の1年間)

【第3期】平成11年4月2日～12年4月1日生まれ(中学1年生相当の年齢)

【第4期】平成6年4月2日～7年4月1日生まれ(高校3年生相当の年齢)

◆接種費用/無料

◆無料接種期限(第2・3・4期) /平成25年3月31日

◆予診票/【第2期】配付している「予防接種予診票」のつづりの中にある予診票を確認ください。

【第3期】各中学校を通じて配付

【第4期】直接郵送で配付(23年度に接種済みの方を除く)

※第3・4期の方には4月上旬に配付予定

年に1度の健康チェック 各種健診(検診)をご利用ください

5月から10月まで、各種健診(検診)を行います。自分の健康チェックと生活習慣を見直す良い機会ですので、市の健診(検診)をぜひご利用ください。

【すでに健診(検診)の申し込みをした方】

検診の日程に合わせて、5月上旬から各種健診(検診)の通知書、お知らせ、日程表、検査容器などを世帯ごとに配布します。受診の前に必ず確認し、検査容器などを紛失しないようご注意ください。

通知に記載されている各地域の会場で受診できない場合は、健診(検診)期間中であれば、市内のどの会場でも受診できます。(乳がん検診については、指定日に受診してください)

【新たに健診(検診)を受けたい方】

申し込みを忘れた方や転入した方などで、各種健診(検診)を受けたいという方は、お住まいの地域の各健康増進センターにご連絡ください。

◆各種健診(検診)・対象者・自己負担額/

	種類	対象	自己負担額
特定健診と一緒に行われる健診(検診)	胸部総合検診(肺がん検診・結核検診)	40歳以上の方(65歳以上の方は結核検診をかねる)	400円(65歳以上の方は無料)
	特定健診	40～74歳の国民健康保険被保険者または生活保護受給者	無料
	後期高齢者健診	健診の受け付け当日に75歳以上の後期高齢者医療被保険者	無料
	大腸がん検診	40歳以上の方	600円
特定健診と別日程の検診	30・35歳の血液検査	30・35歳の方	1,000円
	肝炎ウイルス検診	40歳の方と41歳以上で未検査の方	700円
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円
	胃がん検診	40歳以上の方	1,200円
	子宮がん検診(卵巣腫瘍検診を含む)	20～39歳の女性と40歳以上の偶数年齢の女性	1,800円
	乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性	1,800円
	骨粗しょう症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	1,000円

※70歳以上の方(24年度中に70歳になる方を含む)は、対象となっている検診が無料になります。

今年度の子宮がん検診の会場では、各地域で1日ずつ、無料の託児サービスを行います。検診の間、一時お子さんをお預かりしますので、安心して検診を受けることができます。利用希望の方はお住まいの地域の各健康増進センターにご連絡ください。

特定健診を受診する40～49歳の国民健康保険被保険者の方は24年度から、新たに心電図・眼底検査を受けることができます。循環器疾患の早期発見・早期治療のため、ぜひ受診ください。

一般的な脱水の症状は、体内の水分が1割以上失われた場合に現れます。初期の症状にはさまざまなものがありますが、「食欲がない」「何となく元気がない」「最近物忘れがひどい」「少し熱っぽい」などの自覚がある段階で、すでに脱水状態となっていることがあるため注意が必要です。

もともと、年齢が上がっていくと体内の脂肪が多くなり、水分を多く含む筋肉が少なくなるため、体全体の水分量は減少します。

体内の水分は、細胞の中と外の両方(血液成分や細胞の周辺など)に存在していますが、若い人と比べて高齢者は、細胞の中の水分が30～40%少なくなります。(細胞の外の水分は保たれています)

さらに腎臓の機能が低下し、尿が薄くなることで、体内の水分が外に出やすくなります。また加齢に伴い、喉が乾きにくくなる(口渇機能の低下)ため、水分補給の量が少なくなります。

高齢者が脱水を起こしやすい病気には、風邪などの感染症や脳梗塞などの脳血管疾患のほか、がんなどの悪性腫瘍、心不全、認知症など、さまざまなものが挙げられます。

そのような病気を背景に、発熱や発汗、利尿剤の服用や下剤の乱用、

さらには夜間の排尿が多かったり、尿失禁を恐れて水分を取ることを控えたりすることなどが脱水を引き起こすと考えられます。

また、本人が置かれている環境にも注意が必要です。夏にもかかわらず窓を閉め切っていたり、冬に過剰な暖房を使用していたりすると、容易に体から水分が失われてしまいます。

さらに、一人暮らしの高齢者の場合などで、脱水状態とともに認知症の症状や精神症状(せん妄や幻覚など)が気付かないうちに進行している場合があります。これらの症状は、脱水状態をさらに悪化させる場合があるため、注意が必要です。

人暮らしの方に限らず、周りが様子を見ているうちに入院が必要な状態にまで脱水状態が進んでしまうことも少なくありません。特に高齢者の場合は、入院をきっかけに自力で生活することが困難になることもあるため、症状が軽いうちに脱水の状態を改善することが大切です。

脳梗塞や心不全、認知症などを患った方には、家族や近所、医療福祉従事者を含む周囲の人が、注意深く接し、早い段階で変化に対応できるよう努めることが重要です。

私たち医療関係者も、高齢の方とご家族が安心して毎日を過ごせるよう努力いたします。

放っておくと怖い「脱水」
こまめな水分補給を心掛けましょう

高齢者の脱水について

Talk about “Dehydration in the Elderly”



Medical Chart no. 58



大曲仙北医師会

太田診療所

阿部 道浩 所長

太田町横沢窪関南 505-1

☎ 0187-88-2233

健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association
Master of HEALTH

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/t/>

大仙市介護予防講演会・市民公開講座

認知症の早期発見と予防のポイント

鳥取大学医学部保健学科教授・浦上克哉さんによる講演
「認知症予防のできるまちづくりをめざして」の内容から

身近な病気「認知症」 早期発見と治療が大切

認知症とは「脳や身体の病気が原因で記憶力・判断力が低下し、日常生活に支障をきたしている状態」を指します。まだ認知症とはいえない段階であっても、認知症の予防や治療をせずにそのままにしていると、3年以内に認知症になる可能性の高い「認知症予備軍」の方が非常に多く、注意が必要です。

認知症は早期に適切な治療を受けることで、病気の進行をゆるやかにすることができます。そのためには認知症の早期発見が欠かせません。

「今何月か、何曜日からかわらない」「家族の名前がわからない」「財布や通帳の置き場所が分からない」「大事な約束事を忘れる」「外出の機会が極端に少なくなった」という方は要注意。思い当たることがある方は、家族の方と一緒に早めに専門医に相談しましょう。

創造的な活動をして 認知症予防に取り組もう

認知症の予防のためには、脳を活性化させることが大切です。

「短歌や俳句をつくる」「絵を描く」など創造的な活動を行うことが効果的で、このほか「日記を書く」「たくさんの人と会話を楽しむ」なども効果があります。

逆に「テレビを見ながらうたた寝をする」「家の中で一日中過ごす」など脳に刺激のない生活習慣は、認知症になりやすいため注意してください。

創造的な活動を行うことを心掛けて、自分でできる認知症予防に取り組みしましょう。



「大仙市介護予防講演会・市民公開講座」で講演する浦上克哉さん

認知症予防に関する相談は各地域包括支援センターへ		
中央 (大曲庁舎／大曲・四ツ屋・花館地区) ☎ 0187-63-1111 内線 169	西部 (西仙北庁舎／神岡・西仙北・南外) ☎ 0187-87-3970	南部 (社会福祉協議会本所／大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区) ☎ 0187-88-8030
東部 (中仙庁舎／中仙・仙北・太田) ☎ 0187-56-7125	協和 (社会福祉協議会協和支所／協和) ☎ 018-892-3838	

介護保険事務所からの
お知らせ

平成24年度からの介護保険料が決定しました
新保険料基準額は月額5,880円(年額70,560円)

新しい介護保険料が決まりました。介護保険制度では、3年ごとに介護保険事業計画を見直し、65歳以上(第1号被保険者)の方が負担する介護保険料を決めています。平成24年度から26年度までの保険料基準額は月額5,880円です。(21～23年度から1,300円の増額)

介護保険料は、住民税の課税状況と所得によって下表の第1～第9段階に分かれます。保険料の負担軽減のため、第3段階と第5段階を新たに設けました。基準額(第6段階)より保険料が低い方の割合は約66%となります。

介護保険料は介護を社会全体で支える介護保険制度の大切な財源です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】 介護保険事務所 保険指導班 ☎0187-86-3911

【保険料増額の主な理由】

- ▶介護保険施設や在宅サービスの充実、サービス利用者の増加などによる介護給付費の大幅な増加
【21～23年度】約384億円
【24～26年度】約464億円(見込み)
- ▶介護保険制度改正による、65歳以上の方の介護保険給付費の負担割合の増
【21～23年度】給付費の20%
【24～26年度】給付費の21%
- ▶介護保険制度改正により、介護報酬が約1.2%増額

段階	区分(24年度の住民税課税状況と合計所得金額)	保険料(年額)	
第1段階	生活保護を受給している方、または住民税非課税世帯で老齢福祉年金を受給している方	35,280円	基準額×0.5
第2段階	住民税非課税世帯で本人の前年の「合計所得金額+課税年金収入額」が80万円以下	35,280円	基準額×0.5
第3段階	住民税非課税世帯で本人の前年の「合計所得金額+課税年金収入額」が120万円以下	44,100円	基準額×0.625
第4段階	住民税非課税世帯で、第1～3段階に該当しない方	52,920円	基準額×0.75
第5段階	世帯内に住民税課税者がいるが、本人は非課税で、前年の「合計所得金額+課税年金収入額」が80万円以下	61,740円	基準額×0.875
第6段階	世帯内に住民税課税者がいるが、本人は非課税で、第5段階に該当しない方	70,560円	基準額
第7段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が190万円未満	88,200円	基準額×1.25
第8段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が190万円以上320万円未満	105,840円	基準額×1.5
第9段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が320万円以上	123,480円	基準額×1.75

BOOKs 図書館情報

中仙図書館のおすすめ

東日本大震災 心をつなぐニュース

池上彰+文藝春秋／編(文藝春秋)
(大曲・中仙図書館所蔵あり)



「3・11」で未曾有の被害に襲われた東北・東日本地方。その一方で、被災地では心を揺さぶる数々の人間ドラマが生まれていました。避難者に物資を届ける姉妹、濁流から10人を助けた元ラガーマン、被災地に留まるフィリピン看護師―。そんな心温まるニュースをジャーナリストの池上彰さんが地元県紙から選びました。岩手日報、河北新報、東奥日報、秋田魁新報、山形新聞、福島民報、福島民友、茨城新聞、新潟日報、共同通信から、地域に密着した新聞だからこそ掘り起こすことができた感動の記事94本が収録されています。

4 新着図書
ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がなかった場合は、図書館職員へ声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

- 小説・一般向け図書
- 幼児・児童向け図書
- ふうせんクジラ ボンはヒーロー／わたなべゆういち
 - どうだ！まいったか／田島征三
 - ぼくのきしゃポッポ／市川里美
 - としよかんねこデューイ／ステイヴ・ジェイムズ
 - ゆうれいのまち／大畑いくの
 - ふじさんファミリー／みやにしたつや
 - その後とその前／瀬戸内寂聴
 - サムライ千年やりました／岩井三四二
 - ルーズヴェルト・ゲーム／池井戸潤
 - 朱龍哭／西條奈加
 - 一石二鳥の敵討ち／佐藤雅美
 - 晴天の迷いクジラ／窪美澄
 - 途方もなく霧は流れる／唯川恵
 - 地層捜査／佐々木譲
 - 朝の霧／山本一力
 - 大いなる時を求めて／梁石日
 - 瓦礫の中の幸福論／渡辺淳一
 - 東雲の途／あさのあつこ
 - 不知火の剣／鳥羽亮

ブックスタートボランティアを募集

赤ちゃんへの絵本読み聞かせを行うブックスタートボランティアを募集しています。興味のある方は、大曲図書館に連絡ください。



- 各図書館イベント／【おはなし会】
 - 仙北 4月14日(土) 午前10時30分～
 - 協和 4月21日(土) 午前10時～
 - 神岡 4月21日(土) 午前11時～
 - 西仙北 4月28日(土) 午前10時～11時
- 【どんぐり文庫 おはなし会】
 - 太田(敬愛館) 4月28日(土) 午前9時30分～11時

■大曲図書館企画展／わたしのおすすめ本コーナー
期間／4月3日(火)から27日(金)まで
時間／午前9時～午後7時

■各図書館休館日／【4月】▼2日＝大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田▼4日＝西仙北▼23日＝協和【5月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼2日＝西仙北▼7日＝中仙、仙北▼28日＝協和

各図書館問い合わせ			
大曲図書館	☎ 0187-62-1012	南外図書館	☎ 0187-74-2130
神岡図書館	☎ 0187-72-2501	仙北図書館	☎ 0187-69-3334
西仙北図書館	☎ 0187-75-0099	太田図書館	☎ 0187-88-1119
協和図書館	☎ 018-892-3830	中仙図書館	☎ 0187-56-7200

4月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

2日・月	年度初めの式
3日・火	定例記者会見
6日・金	介護認定審査会総会
17日・火	大仙市総合民俗資料館オープニングセレモニー
19日・木	園遊会(東京都・赤坂御苑)
23日・月	平成24年度西仙北スマートインターチェンジ地区協議会総会
24日・火	大仙市農業再生協議会総会
25日・水	秋田県市町会定例会(大館市)
26日・木	第2回市議会臨時会(予定)
28日・土	東日本大震災被災地・被災者支援の集い

市長交際費 (2月1日～29日)

摘要	件数	金額
慶祝	29	152,970円
協賛	5	109,514円
弔慰	5	50,000円
合計	39	312,484円

※**慶祝**＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど

※**協賛**＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※**弔慰**＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



1 「花館のサケまつり」で花館小の児童と一緒にサケの稚魚を放流する栗林市長
2 「大曲地区コミュニティ会議設立総会」であいさつする栗林市長

治療に関する情報を1冊にまとめましょう

「お薬手帳」をお持ちですか

処方された薬の名前や飲む量、回数などの記録(薬歴)を残すための「お薬手帳」。各調剤薬局に処方せんをお持ちした方に配布しています。

医師、歯科医師、薬剤師に提出することで、治療に関する情報を1冊にまとめることができるため、薬の飲み合わせの確認や病歴などを説明する際に便利です。ぜひ活用ください。

【問い合わせ】社団法人秋田県薬剤師会 ☎018-833-2334



ひとり親家庭を対象にした 経理事務講習会

経理事務の基礎を学んで、就職・転職の条件を有利にしませんか。

◆対象／県内在住の母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父、寡夫

◆期日／5月19日から9月8日までの毎週土曜日(全15回)

◆時間／午前10時～午後3時

◆会場／秋田県社会福祉会館
(秋田市旭北栄町1-5)

◆定員／20人

◆受講料／無料(別途テキスト代3,675円)

◆申込期限／5月10日(木)午後3時

【問い合わせ・申し込み】

秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター ☎018-896-1531



4月10日(火)オープン予定 大仙市民ゴルフ倶楽部

自然豊かな河川敷のホールでゴルフを楽しみませんか。

◆オープン予定日／4月10日(火)

◆場所／大仙市民ゴルフ倶楽部
・ゴルフ場(大曲花館)

◆プレー料金／

【平日】3,900円(会員料金3,700円)

【休日】5,000円(会員料金4,100円)

◆特別企画／1ラウンド3,000円のプレー券(平日・休日を問わず使用可)を5月31日までの期間限定で販売

【問い合わせ】

大仙市民ゴルフ倶楽部

☎0187-63-0252

大曲技術専門校の スキルアップセミナー

①【第二種電気工事士

筆記試験(上期)準備講習(入門編)】

期日／4月17日(火)・18日(水)

②【機械図面の読み方(新人対象講習)】

期日／4月25日(水)・26日(木)

③【1級電気工事施工管理技士
学科試験準備講習】

期間／4月25日(水)から27日(金)まで

◆対象／会社等に勤務している方

◆時間／午前9時～午後5時

◆会場／大曲技術専門校

◆定員／①・③20人、②10人

◆受講料／無料(別途テキスト代)

【問い合わせ・申し込み】

大曲技術専門校民間訓練支援室

☎0187-62-6321

環境保全はあなたの台所から EM活用生ごみ堆肥化勉強会

EM菌(有用微生物)を使って生ごみから堆肥を作る方法を学びませんか。作った堆肥は花や野菜の栽培に活用できます。

◆日時／4月13日(金)・14日(土)・27日(金)・28日(土)の午前9時30分～正午、午後1時30分～4時

※各日、午前・午後ともに同じ内容で開催

◆会場／秋田ふるさと館OTA(大曲通町)

◆定員／各6人

◆参加費／500円(資料・材料代)

◆講師／太田欣次郎さん
(県工コマイスター)

【問い合わせ・申し込み】

大仙市EMによる環境浄化研究会

太田さん ☎0187-63-6080 (FAX兼)



女性センター サークル会員募集

女性センターでは、5団体・27サークルが活動しています。興味のあるサークルに参加したり、趣味を生かせるサークルを作って活動したりしてみませんか。

詳細は問い合わせください。

◆利用時間／午前9時～午後9時

※日曜、祝日、12月29日から1月3日までを除く

◆活動場所／女性センター

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713



フラワーアレンジメントを学ぶ 市民フラワーデザイン講座

◆日時／4月11日(水)・25日(水)

午後5時～7時※毎月第2・第4水曜日

◆会場／はびねす大仙

◆受講料／無料
(別途材料代1,500円程度)

【問い合わせ・申し込み】

NPO法人フラワーデザイン普及協会
栗林さん ☎090-2270-6644

初心者の方も歓迎します 絵画教室「うさぎの芽」講座

子ども向けの工作や絵画から専門的な画材を使ったデッサンまで、楽しく学べるコースを用意しています。

◆対象／3歳以上の方

※小学生未満は保護者の付き添いが必要

◆期日／毎月第1・第3日曜日

◆時間／午前10時～午後5時

◆会場／はびねす大仙

◆参加費／1回2,000円～3,000円
(施設費、材料費、画材費等)

【問い合わせ・申し込み】

絵画教室「うさぎの芽」

小山内さん ☎090-4297-1910

大曲 赤ちゃんヨガ ベビーマッサージ体験会

赤ちゃんのためのヨガやマッサージを体験しながら、赤ちゃんとのスキンシップを楽しみませんか。

■対象／およそ生後3カ月～1歳の赤ちゃんとその保護者

■日時／4月11日(水)午前10時～

■会場／サンクエスト大曲

■定員／10組

■参加費／500円(ベビーオイル代)

【問い合わせ・申し込み】

赤ちゃんふれあいサークル

「はなはな」黒丸さん

☎0187-62-8787

協和 千秋糸利央・舞踊30周年 記念公演「春の踊り絵巻」

唄と踊りを披露します。気軽にお越しください。

■日時／4月29日(日)

午前10時30分開演(午前10時開場)

■会場／協和市民センター(和ピア)

■入場料／無料

【問い合わせ】

協和市民センター(和ピア)

☎018-892-3820

高橋トセ子さん

☎018-895-2152

中仙 園児の作品を多数展示 防火ぬりえ展

中仙東保育園、なかせんワイワイらんの園児による防火をテーマにした塗り絵作品を展示します。

※展示会にあわせて、4月7日の午前9時30分～午後0時30分、住宅用火災警報器の相談コーナーを設置します。

■期日／4月7日(土)、8日(日)

■時間／午前9時～午後9時

■会場／イオン中仙店1階催事場

【問い合わせ】

角館消防署中仙分署

☎0187-56-4119

大曲 心の歌謡教室 参加者募集

懐かしい歌、元気が出る歌などをみんなで楽しく歌いませんか。

■日時／毎月第2金曜日

午後1時30分～3時

■会場／サンクエスト大曲

■参加費／300円(歌集代)

【問い合わせ】

サンクエスト大曲 ☎0187-63-5572

大曲 社会福祉協議会の 無料法律相談

■日時／4月12日(木)午前10時～午後3時※相談は1人30分程度

■会場／社会福祉協議会本所

■定員／8人

■申込期限／4月10日(火)

■相談員／草薙秀樹さん(弁護士)

【問い合わせ・申し込み】

社会福祉協議会本所

☎0187-63-0277

大曲 ハンドケアマッサージ 体験実習

■期日／4月7日(土)・9日(月)

■時間／午前10時～正午、

午後1時～3時

■会場／はびねす大仙

■参加費／1,500円

【問い合わせ・申し込み】

中村さん ☎090-5595-0800

大曲 童謡、唱歌、懐メロを弾く 大正琴無料体験教室

参加希望の方は直接会場にお越しください。

■期日／4月6日(金)・20日(金)、5月11日(金)・18日(金)、6月1日(金)・15日(金)

■時間／午前10時～11時

■会場／はびねす大仙

■講師／佐々木志保さん(花かげ会)

【問い合わせ】

はびねす大仙 ☎0187-88-8722

西仙北 カー&バイクミーティング ユメリア2012

往年の名車、クラシックカー、バイクが勢ぞろいします。車好き、バイク好きの方はぜひお越しください。

■日時／4月15日(日)

午前9時～午後2時

■会場／西仙北ぬく森温泉ユメリア

【問い合わせ】

西仙オールドカークラブ

渡部さん ☎0187-75-2803

西仙北 環境にやさしい 汚泥肥料を販売

西仙北の下水道・農業集落排水の処理場で生産している汚泥肥料を販売しています。汚泥とは、下水の汚れ(有機物)を処理するために働いた微生物が沈殿したもので、汚泥を脱水・乾燥し、肥料取締法の規定により肥料登録したものが汚泥肥料です。

■販売価格／【5㌔】30円

【7㌔】40円

【問い合わせ・申し込み】

西仙北支所農林建設課

☎0187-75-2970

大曲 初心者の方も歓迎します 太極拳無料体験講座

■日時／4月の毎週金曜日

■時間／午前10時～

■会場／はびねす大仙

■講師／木元亮子さん

【問い合わせ・申し込み】

はびねす大仙 ☎0187-88-8722

大曲 大仙・仙北切手趣味の会 第11回切手展

■期間／4月10日(火)から

29日(日)まで(月曜を除く)

■時間／午前9時～午後4時

■会場／産業展示館

■入場料／無料

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713

新入学・新入園の季節です

4月6日から15日まで

春の全国交通安全運動週間

「急がずに マナーとゆとりで 交通安全」

ドライバーのみなさんへ

- 交差点での飛び出し、駐
- 車車両のかげからの飛
- び出しに注意しましょう
- チャイルドシートは体
- に合ったものを正しく
- 取り付けましょう

歩行者のみなさんへ

- 横断歩道を渡りましょ
- う斜め横断はやめましょ
- う道路の横断前は、しっ
- かり右、左、右の確認を
- 夕暮れ時、夜間は明るい
- 服装・反射材を着用しま
- しょう

EVENTS INFO.

4月の子育てイベント情報

未就園の子どもを対象にした、各地域子育て支援センターでのイベント。4月は次のとおり開催します。

地域	日時	開催場所	イベント	申込期限
大曲	12日(木) 10:00～	サンクエスト 大曲	みんなであそぼう	10日 (火)
	19日(木) 10:00～	大曲交流 センター	こいのぼりまつり	17日 (火)
	26日(木) 10:00～	サンクエスト 大曲	おかあさんと あそぼう	24日 (火)
仙北	25日(水) 9:30～	仙北南 保育園	はじめましてみんな であそぼう!おとも だち、みーつけた!	20日 (金)

※申し込み状況で、申込期限前に締め切ることがあります。

【問い合わせ・申し込み】各地域子育て支援センター
大曲 ☎0187-62-5733 仙北 ☎0187-63-1143

まるこのひろば 4月のイベント案内

大花都市再生住宅1階の子育て支援拠点施設と高齢者生活相談所で各種イベントを行います。

日時	子育て支援拠点施設	高齢者生活相談所
17日(火) 10:30～	「一緒に遊ぼう!」 (親子で交流を)	【随時】高齢者と 子育て親子の生活相談
21日(土) 13:30～	「歌と市の生きがい活動概要とまる子の 年間計画!」(大きな声で、みんなスッカリ)	
23日(月) 10:30～	誕生会 (4月生まれの子)	【随時】高齢者と 子育て親子の生活相談

※体操教室…毎週月曜日(祝日除く)
①午前10時～②午後1時30分～
「みんなで歌おう」の集い…毎月第3土曜日午後1時30分～

【問い合わせ】まるこのひろば
子育て＝☎ 0187-63-2344 高齢者＝☎ 0187-63-2544



子育ての悩みをご相談ください
まるこ電話相談
0187-63-4166
午前10時～午後4時(水曜休館)

大仙市の行事予定

4月1日 日 ～18日 水

大仙美郷クリーンセンター休日開場日
■午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
■【家庭系ごみ】65円／10kg【事業系ごみ】130円／10kg
※4月から事業系ごみの料金が変わりました。
☎大曲中通病院(大曲) ☎0187-63-2131
☎金子歯科医院(大曲) ☎0187-63-7300
☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111

史跡弘田柵跡保存の歴史～史跡保存80周年を迎えて～
(～11月30日)
■午前9時～午後4時■弘田柵総合案内所 ▶P.8
農業後継者育成修学資金制度申し込み開始
(～5月1日) ※土・日、祝日を除く
■午前8時30分～午後5時15分
■各支所農林建設課、農林振興課

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部・総合防災課からのお知らせ

4月1日から7日まで
春の火災予防運動週間
「消したはず 決めつけないで もう一度」
○暖房器具、ガスコンロなどの取り扱いに注意
○寝たばこは絶対止めましょう
○逃げ遅れを防ぐため
住宅用火災警報機を設置しましょう

☎仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎0187-63-2111
☎ホワイト歯科医院(大曲) ☎0187-86-3180
☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111

子育てママの就職相談(要申し込み)
■午後1時～4時■女性センター

全市一斉クリーンアップ
※積雪状況により各地域で開催日が異なる場合があります
■午前中 ■市内各地
呈茶会(裏千家流・藤田宗律社中)
■午前10時～午後3時■産業展示館(300円)
☎仙北組合総合病院・外科(大曲) ☎0187-63-2111
☎さいとう歯科クリニック(仙北市) ☎0187-53-2752
☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111

協和地域行政相談■午前9時～正午■淀川分館
太田地域行政相談■午前9時～正午■太田庁舎相談室
大曲地域行政相談■午前10時～正午■大曲庁舎市民ホール
南外地域行政相談■午前10時～正午■南外コミュニティセンター
協和地域行政相談■午後1時～4時■協和市民センター(和ピア)

神岡地域行政相談■午前10時～正午■神岡福祉センター
仙北地域行政相談■午後1時30分～4時■仙北庁舎

☎…休日外科当番医 ☎…休日歯科当番医 ☎…小児救急診療
午前10時～午後4時 午前9時～正午 午前9時～午後3時
休日救急医療(仙北組合総合病院内) ※日曜日・祝日・年末年始
☎0187-63-2111 ■内科・小児科 ■午前9時～午後3時

広告ページ

くらしの歴史館

4月18日 水 一般公開開始

くらしの歴史館は、平成20年に閉校した峰吉川小学校の校舎を活用した総合民俗資料館です。

市内の民俗資料館・収蔵庫7カ所に収蔵されていた資料約4,000点を集めて公開します。現在の大仙市へと受け継がれてきた衣・食・住の文化が詰まった、くらしの歴史館にぜひお越しください。

◆利用時間／午前9時～午後4時30分

◆休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

※12月29日から1月3日までは休み

◆場所／旧峰吉川小学校

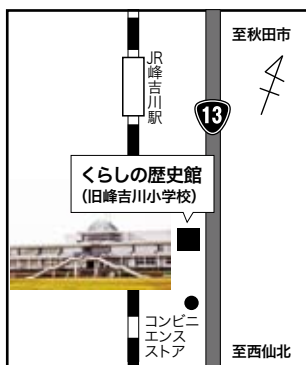
◆入館料／無料

【問い合わせ】

文化財保護課 ☎0187-63-8972

総合民俗資料交流館「くらしの歴史館」

☎018-895-2220



開館記念特別展
楢岡焼のルーツと
変遷展

くらしの歴史館の整備には、「ふるさと雇用再生基金事業」を活用しています



暮らしの歴史
保管展示

懐かしい暮らし
街並み再現



豊かな里山
環境展示

懐かしの曲を
音楽室



触れ合いの場
展望交流
スペース

かつて雄物川の水運を担った

大型川舟の展示・乗船体験



人口と世帯数		2/29現在	
人口	89,560人 (- 31)	人口増減内訳	
男	42,129人 (- 13)		
女	47,431人 (- 18)		
世帯数	30,903世帯 (+ 10)		
		出生	50人
		死亡	106人
		転入	105人
		転出	80人

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号

●発行日 毎月2回(1日・16日)

●印刷 株式会社 松本印刷



大豆油インキを使用しています。

担当者コラム

今日も“だいせん日和”

▼雪が溶けたら何になる? ▼20世紀から広報マン。広報おまがりに始まり、発行した広報紙は288号にのぼる。干支一回り、12年間間は長いようであつという間。広報という御旗を掲げ、カメラ片手に飛び回った現場。たくさんのお会いから多くを学んだ日々。いろいろなシーンが頭を駆け巡り、まさに「万感」といった心境です。▼大仙市には光り輝く人たちがたくさんいて、学び知る喜びがあり、好奇心をくすぐる宝島です。心打つ紙面は「作り手の感動と気づきに比例」が持論の私。たりくさんの人を知り、興味をもつてお話を聞かせていただいた中で、私の魂を揺さぶる多くのメッセージを紙面にちりばめました。それが私を受け入れ、取材にに応じていただいた方々に対する最低限の礼儀と思えたからです。▼雪が溶けたら何になる? そう「春」になるが正解。出会いと惜別の時、エネルギーに満ちあふれたラ・セゾン。厳しい冬が育ててくれた自己を一気に昇華できる、希望にあふれる季節なのです。私を支えてくれた大好きな大仙市と「人」との出会い、そして成長させてくれた広報よ、心から「ありがとう」(し)